

ぐっとGOO身近な ふくしの情報お届け便

社協だより

7 2023年
月号

[第422号]

三田ボランティア連絡会主催

ボランティア
カフェ再開

ボランティアカフェとは？

市内のボランティアグループ有志の集まりである三田ボランティア連絡会がボランティア活動の啓発や誰でも気軽に寄れる居場所づくりを目指して始めた活動です。

特集

ボランティア活動が優しい思いを届けます♪

ボランティア活動が優しい思いを届

RE START

お待たせしました！ ☕ ボランティアカフェ再開 ☕

開催日時 毎月第2・3土曜日 10時から開催
(日によって変更の可能性あり)

開催場所 総合福祉保健センター 活動者交流ひろば

問合せ先 ボランティア活動センター

ボランティアカフェ、愛善会も参加！
\\ ボランティア関連イベント紹介 //

さんだボランティアまつり 9月10日(日)10時～15時

愛にあふれて40年！

今年で40周年を迎える愛善会さん。
コロナ禍の状況でも活動をやめることなく、
ニーズがあればできることを対応されてきました。
“自主的に楽しみながら求められる活動に応える。”
愛善会さんはそんなボランティア活動の本質を
感じることでできるグループです。

活動内容は？

本来は高齢者施設内での喫茶コーナーの運営やソーイングを行っていました。コロナ禍以降は手作り品の作成や依頼に応じて色々な活動をしています。

今後の抱負は？

会員には90代の方もおり、高齢化は進んでいます。できないこともあります。コロナ禍で制限があった時にも自分たちにできることはやってきました。求めてくれる人がいればその人たちのためにできることはやっていきたいですね。

ボランティアの 愛善会さん



お子さんのいる
困窮世帯に配るための
お米の仕分けボランティア
にも毎回参加！

けます♪

コロナ禍により様々な活動が制限され、ボランティア活動も大きな影響を受けてきましたが、活動再開できるものも増えてきました。

ボランティアカフェも再開！立ち上げメンバーの平井さんにお話を伺いました。

カフェの魅力は？



コーヒーがあることでただ話すより、リラックスして会話がはずみます。

誰でも寄れる場所でボランティア活動者はもちろん、障害のある方や通りがかった人など様々な人が来てくれます。

カフェは現役のボランティア活動者が運営しているので、ボランティアに関心ある人が気軽に相談してもらえるのも魅力のひとつだと思います。



カフェ代表の平井さん

再開の意気込みをお願いします！

コロナ禍の影響でカフェが開催できなくなってとても残念でしたが、再開を望む声はずっと届いていたので絶対に再開させようと思っていました。

自身も体調を崩した事もあり、誰とも会えず、話も出来ず本当に寂しい思いをしました。その経験でカフェのような居場所の大切さを実感しました。

人のため、また自分自身のためにも、色々な人が気軽に寄れる居場所として開催していければと考えています。



どなたでも
お越しください！

神髄、ここにあり！ の活動紹介！



ボランティア
活動用の貸出備品の
袋作成も！

小物をみんなで
作成して福祉施設に
寄付もしています。



ボランティアまつりでは
こどもたちにも楽しんで
もらいました。

問合せ先

ボランティア活動センター TEL 079-564-0410

FAX 079-559-5945

Eメール vcen@sanda-shakyo.or.jp



ほのぼのカレンダー 挿絵募集中！

締切
8/21(月)
必着

ほのぼのカレンダーとは？

赤い羽根共同募金配分金事業の一環として、年末に民生委員・児童委員の皆さまが、ひとり暮らし高齢者等を訪問する際に持参されるカレンダーです。訪問活動を通して、地域内の日常的なつながりを深めることを目的としており、令和4年度は約4,800世帯にお届けしています。

多くの方に福祉（地域での見守り・つながりづくり・共生社会）をより身近なものに感じていただき、関心を持っていただくため、カレンダーの挿絵を広く募集します。

テーマは「季節」

春(3月～5月)、夏(6月～8月)、秋(9月～11月)、冬(12月～2月)から季節をひとつ選んで表現しよう！

※前年度の応募状況：春18件、夏21件、秋12件、冬17件



応募条件

- ★静止画(デジタル可) ★392mm×542mm(四つ切)～210mm×297mm(A4)の画用紙
- ★三田市内在住・在勤・在学の方(ひとり1作品までとする)

特典があります!!

[応募者(全員)]

- 1 総合福祉保健センターでの展示
(8/25(金)～9/10(日)予定)
- 2 さっちゃんオリジナルグッズ贈呈

展示会の様子



[入選者(12名)]

- 1 市内公共・商業施設での展示
～前年度の展示場所～
 - * トヨタカローラ神戸株式会社 三田店
 - * ネットトヨタ神戸株式会社 ネットテラス新三田
 - * 生活協同組合コープこうべ コープ三田西
 - * 総合福祉保健センター
 - * ウッディタウン市民センター
 - * 多世代交流館ふらっと
- 2 赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクトの商品贈呈

選考方法

- 1 一次選考
展示期間中総合福祉保健センターまたは、オンラインでの投票
- 2 最終選考
投票結果をふまえ、内部審査にて12作品を決定

※詳細は、QRコードまたは社協ホームページよりご確認ください。



問合せ先

地域福祉係 TEL 079-559-5965 FAX 079-559-5945
Eメール chiiki@sanda-shakyo.or.jp



真剣勝負の「ふれあい卓球大会」から 始まったつながり



日ごろ卓球で交流を深められていた障害のある方からの「卓球の試合をしたい!」という声に応じて、平成15年からふれあい卓球大会を開催しています。参加者は「勝ちたい!」「メダルを取りたい!」、ボランティアは「頑張れ!」「ナイスレシーブ!」と応援し大会は熱意で盛り上がっています。

近年、新型コロナウイルス感染症の影響で中止していましたが、今年度は3年ぶりに大会開催を秋ごろに予定しています。



毎回参加されている就労継続支援B型作業所「ホットステーション」のみなさんに聞きました



大会の様子を教えてください

- 「何年も練習しているんだろうなあという人もいて、ちょっと圧倒、緊張します。でも他の施設の人と試合するのは楽しいです。」
- 「試合前にボランティアさんと練習したけど、色々教えてくれました。やっぱりすごく上手でした。」



次の大会の目標は?

- 「これまで、銀メダルと銅メダルはもらいましたが、残念ながら金メダルを獲ったことがありません。ホットステーションのみんで「金」「銀」「銅」のメダルをコンプリートしたいです!」

依頼された仕事があつてなかなか練習できないようですが、大会前にはひとつでも勝ちたいと時間を作って練習しているとのこと。



長年、出場者との練習や審判などの協力をいただいている「ピンポン」さんに聞きました

卓球大会での出会い

「ピンポン」は、平成14年から駒ヶ谷体育館で活動し、施設利用者や、在宅の障害者と地域住民を交えた場を持っています。

卓球大会で顔見知りになったことで、まちで出会ったときに声をかけてくれるようになっていきます。試合にはみんな真剣で前の年より上手になってるなあと感じ、元気な様子を見るのが楽しみです。

大会でのふれあいを通じて身近に障害のある方の暮らしを感じています。色々なところで出会い、知り合うことで何かあったときにも声を掛け合ったりということができればいいなと思います。



▲卓球以外でのふれあいも大事にしています

三田市社会福祉協議会は、障害のある方の地域でのつながりづくりをサポートしています。

今年度の「ふれあい卓球大会」の開催につきましては、チラシ、ホームページ、Facebook等でお知らせします。

問合せ先

ボランティア活動センター TEL 079-564-0410 FAX 079-559-5945
Eメール vcen@sanda-shakyo.or.jp



さんだの地域福祉活動紹介⑦

〔高平地区〕

高平地区ふれあい活動推進協議会

■どんな活動をしているの？

高平地区で活動している団体（老人クラブ、子ども会、子育てグループなど）や各地区のサロン支援の他、地域でのふれあい・交流の機会づくりなど、様々な活動を行っています。

■活動のこだわりポイント

＊少子高齢化は高平地区においても急速にすすみ、高齢化率は41.9%（令和5年2月末現在）と市内で最も高くなっています。子どもも高齢者も人と人との温もりが感じられるコミュニケーションのよい地域であり続けるために、多世代交流の機会を設けました。

＊『人を集める』のではなく、『人が集まり、つながっていくこと』を目標にきっかけづくりとなるよう活動を企画しています。参加者だけでなく、役員も含めてみんなで楽しく参加できる内容にすることも大切にしています。



▲子育てグループの支援



▲子どもと高齢者のクリスマス交流会

参加者の声



▲凧づくり教室

凧づくり教室に
親子で参加した A さん

凧づくりは初めてでしたが、「昔は練った米が強力な接着剤やった」など会話をしながら子どもにも優しくゆっくりと教えてくださったので良かったです。



凧揚げ大会に参加した B さん

おじいちゃんに誘われて参加しました。おじいちゃんにコツを教えてもらって、高くあげることができたので楽しかったです。最後に賞も貰えて嬉しかったです。



■活動者の想い

「子どもからは元気をもらい、高齢者からは温かいぬくもりをもらう」ことを願い、前年度は昔遊び（凧づくり教室や凧揚げ大会）を実施しました。神戸新聞などの日刊紙に取り上げていただくこともありましたが、このピンク色のユニフォーム姿を見かけられた際、“ホッ”としていただけるくらいまで、私たちの活動を広く皆さんに知ってもらいたいと思っています。

これからも高平地区の皆さんが安心安全に暮らせるつながりとふれあいのある福祉のまちづくりに向けて活動をしていきたいです。

（会長 森脇範之さん）



高平地区ふれあい活動推進協議会の皆さん

地域福祉係

TEL：079-559-5965 FAX：079-559-5945 Eメール：chiiki@sanda-shakyo.or.jp

あなたの笑顔にとことん Vol.1

私たち社協の介護サービスセンターは、介護やサポートが必要となっても、一人ひとりの「こう生きたい」思いに寄り添いながら、地域での暮らしをどう支えていくか、ご本人とともに模索しながら住民の皆さまに、より頼られる事業所を目指しています。



フローズアップ 中央デイサービスセンター 身体障害者デイサービスのご紹介♪

障害のある方の日中活動の場として、昼食や入浴はもちろん、主体的に社会参加し趣味活動を広げ、地域での自立した生活を送られるように活動に取り組んでいます。

活動 音楽療法活動



真剣に取り組む
ことにも笑顔

みんなが知っている歌が中心で懐かしいです。
障害により手が動きにくいですが、タンバリンやハンドベルを鳴らして演奏できることがうれしいです。

日頃の様子

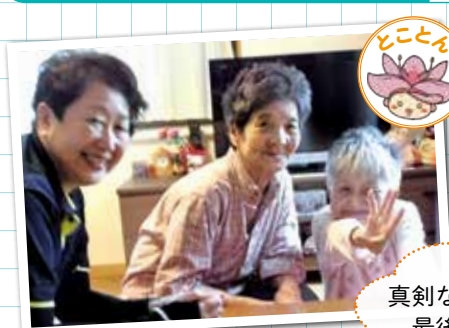


抹茶でおやつ



車いすから降りて、
リラックス

地域での生活を支えます 自宅でのカンファレンス



ご自宅で本人や家族、デイサービスセンター職員、さまざまな関係者とともに、デイサービスでの活動やご自宅での生活について話し合いをしています。

真剣な話し合いも
最後は笑顔に

一人ひとりの
「やってみたい！」を
サポートしています。



・三田市きこえの懇談会 ～「きこえ」のことで悩んでいませんか？～

主催 三田市難聴者部会

- と き 7月30日(日)13時30分～16時
- ところ ウッディタウン市民センター 視聴覚室
- 内容 きこえにくい人たちや補聴器の専門家などと共に話し合う会
- 定 員 30名(先着順) 参加費 無料
- 申込方法 FAX、Eメール
- 申込締切 7月23日(日)
- 必要事項 名前、住所、メールアドレス

問合せ先 増田雅博 FAX：079-565-1014
Eメール：6912kfop@jcom.zaq.ne.jp

・さんだファミリーサポートセンター 体験保育「ドレミ」

- と き 7月14日(金)10時～12時
- ところ ウッディタウン市民センター プレイルーム
- 対象 [保護者] 市内在住、在勤の方
[子ども] 6か月から就園前の子ども
- 定 員 6名 利用料 子ども1人につき500円
- 申込方法 7月6日(木)までに、保護者、子どもの名前と年齢、住所、TELを明記し、FAXまたはEメール
FAX 079-562-8424
Eメール famisapo@sanda-shakyo.or.jp

問合せ先 さんだファミリーサポートセンター
TEL：079-559-8996

🍷 温かい善意ありがとうございました。 (4月1日～5月31日分) 【三田市善意銀行】 敬称略

日付	金額・物品	預託者名	備考
4.3	5,000円	フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱	
4.8	紙おむつ、 パッド	匿名	
4.8	2,410円	㈱コスモス食品 Cosmos Foods Market	
4.9	おむつ	匿名	
4.14	39,210円	匿名	
4.15	2,000円	2011.3.11	
4.18	下着	匿名	
4.18	1,582円	匿名	
4.19	70円	令和4年度 ぎりん組卒園児一同	
4.19	6,243円	メルカート設置の 善意の箱	
4.21	不織布マスク 2,000枚	(有)エコ・フィールド	
4.21	300,000円	西村欣祐	未来ある子どもたちの ために

日付	金額・物品	預託者名	備考
4.25	3,000円	南方仁	
4.27	10,000円	匿名	
4.28	10,000円	(有)エコ・フィールド	
5.1	パッド	匿名	
5.1	5,000円	フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱	
5.13	手作りコースター 50個	有馬高等学校 家庭クラブ	
5.15	100,000円	匿名	妹 康子の供養 として
5.15	1,252円	三田歌謡カラオケ協会	
5.21	2,000円	2011.3.11	
5.25	3,000円	大山 昇太	
5.30	リハビリパンツ	匿名	
5.30	10,000円	(有)エコ・フィールド	

社協会費にご協力いただいたみなさまをご紹介します (4月1日～5月31日) (順不同、敬称略)

特別会費 有限会社やすたか薬局

賛助会費 奈良恵美子、三戸静香、匿名2名

補聴器相談(予約不要)

月2回 第2・4水曜日に開催 ※祝日除く

7月12日(水)・26日(水)、8月9日(水)・23日(水)
それぞれ10時～12時

連絡先 総合福祉保健センター受付

TEL 079-559-5700 ※9時～17時

権利擁護専門相談会(予約制 前日16時まで)

月2回 第1・3木曜日に開催 ※1回あたり45分 ※祝日除く

7月 6日(木)、8月 3日(木) 13時15分～16時 弁護士・社会福祉士 など
7月20日(木)、8月17日(木) 13時15分～16時 司法書士・社会福祉士 など

連絡先 三田市権利擁護・成年後見支援センター

TEL 079-550-9004

● 家族向け認知症サポーター養成講座を開催！

昨年度の様子は
こちら▼

夏休みの自由研究や家族の思い出づくりに♪ 認知症について正しく学び、
やさしく見守るサポーターになってみませんか？

日 時 令和5年8月1日(火) 13時30分～15時

場 所 総合福祉保健センター1階 多目的ホール **内 容** お話&寸劇など

対 象 市内在住の小学生と保護者 **定 員** 40名(先着順) **参加費** 無料



申込・問合せ 三田市地域包括支援センター TEL 079-559-5941 **Eメール** houkatsu@sanda-shakyo.or.jp

● 修学旅行お小遣い
応援プロジェクト

(5月号掲載)

目標額(40万円)を達成しました！

6月14日現在 1,223,486円のご協力を
いただいています。本当にありがとうございます。

なお募集は7月31日(月)まで継続して
います。

プロジェクトの詳細はこちら▶



問合せ 権利擁護・成年後見支援センター

TEL 079-550-9004

パート職員
募集

● デイサービスセンター
(高齢者)介助員

有資格者…………… 時給 1,030円 ※入職後6カ月間は980円

資格取得まで… 時給 980円 ※入職後6カ月間は960円

※休日等は100円アップ ※規定により賞与、介護福祉士加算有
※特定処遇改善加算・ベースアップ加算を別途支給

資格 介護福祉士あるいはホームヘルパー2級
(初任者研修修了)以上希望
※資格取得意欲のある方の応募も可能

勤務 8時30分～17時30分の間の7時間
月～土(祝日含)のうちシフトによる週5日

待遇 昇給・年次有給休暇、交通費支給
車通勤可(各規定に基づく)



問合せ 総務課 TEL 079-559-5940



Eメール info@sanda-shakyo.or.jp
ホームページ <http://www.sanda-shakyo.or.jp/>
三田市社会福祉協議会(有)個人情報は、当会個人情報保護規程に基づき、
適切に管理し、外部に提供することはありません。



〒670-1514 兵庫県三田市川原5-5番地 三田市社会福祉協議会センター内
おかけ間違いにご注意ください。
079-559-5940 FAX 079-559-5704

